



スターウォッチング

今月の星座・しし座 日立シビックセンター 阿部裕行

春の代表的な誕生星座である「しし座」は、ギリシャ神話ではネメアの森に住む人食いライオンの姿です。その毛皮はとても硬く、矢も跳ね返し、こん棒も折れてしまう程で、英雄ヘラクレスも倒すのにてこずった相手です。

星座としては「？」マークを裏返したような星の並びが象徴的で、「？」の下の点の位置に輝く1等星レグルスは、1等星としては一番暗い星で、「小さな王様」を意味しています。しっぽの部分にはデネボラという2等星があり、1等星である「うしかい座」のアルクトゥルス、おとめ座のスピカと共に「春の大三角」を形作っています。

